

人口減少社会における ファシリティマネジメント

人口減少と厳しい財政状況のもと、公共施設等の老朽化対策は喫緊の課題です。自治体は、長期的な視点における施設の更新・統廃合・長寿命化を計画的に図り、地域の実情に応じた効率的な管理運営を実施することが求められています。

このため、既に、ほぼ全ての自治体が「公共施設等総合管理計画」の策定を終了し、現在は「個別施設計画」の策定など、その計画を実行に移す段階にあります。

本研修では、効率的な公共施設等の整備及び管理運営について学ぶとともに、所属自治体の実情に合った手法で、これらに関する施策を戦略的・計画的に実行できる職員の育成を目指しています。

研修の ポイント

- ①計画的な施設の整備・再配置の考え方など、公共施設の管理に必要な基礎知識を学ぶ。
- ②自治体の事例から、「個別施設計画」の策定の取組、住民説明や合意形成の手法、施設の最適化等のマネジメント方法などを学ぶ。
- ③演習により、公共施設等の再配置の実施に必要な課題の抽出と、その解決策の検討を行う。

開催要領

日 程

令和2年7月27日(月)～7月28日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

公共施設等総合管理計画担当課の市区町村職員等

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

7,550円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年6月15日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

7月

27日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

講義 公共施設等の総合的適正管理の更なる推進について

総務省自治財政局財務調査課長 伊藤 正志 氏

各自治体において、公共施設等総合管理計画に基づき個別施設計画を策定するとともに、公共施設等の総合的適正管理の取組を更に進めていくことが重要であることを踏まえ、公共施設等総合管理計画の策定指針の内容や公共施設等の適正管理に係る財政措置、先進事例など、国の最新の動向についてお話しいただきます。

14:25~15:35

事例紹介 板橋区の公共施設マネジメントの取組について

東京都板橋区政策経営部政策企画課 主任 宇野 高雄 氏

コーディネーター 東京都立大学都市環境学部 客員教授 山本 康友 氏

高度経済成長期に多くの公共施設を整備してきた板橋区では、個別整備計画を策定し、適切なコスト管理による計画的な整備と将来需要を見通した公共施設の最適化に取組まれています。ここでは、計画の策定手法や策定後の取組についてお話しいただきます。

15:50~17:20

演習 ファシリティマネジメントゲーム
～公共施設の再編シミュレーション体験～

埼玉県さいたま市経済局商工観光部経済政策課 係長 関口 洋輔 氏

コーディネーター 東京都立大学都市環境学部 客員教授 山本 康友 氏

老朽化する公共施設を限られた予算の中でどのようにマネジメントしていくのかを、グループに分かれて施設の新設、廃止、統合化などの再配置について話し合いながら公共施設の最適配置を考えるシミュレーションを体験します。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 新潟市の公共施設マネジメントの取組

新潟県新潟市財務部財産活用課財産経営推進室 室長 高山 裕美 氏

コーディネーター 東京都立大学都市環境学部 客員教授 山本 康友 氏

新潟市では、55の中学校区ごとに地域住民との合意形成を図りながら「地域別実行計画」を策定・実行しています。さらに昨年度、用途別の配置方針を策定し、この二つをクロスさせ、施設再配置を加速することとしています。この取組の現状と課題、今後の方向性についてご紹介いただきます。

10:50~14:10(途中昼食休憩60分)

講義 人口減少社会におけるファシリティマネジメント

東京都立大学都市環境学部 客員教授 山本 康友 氏

今後の少子高齢化等により公共施設等に対するニーズが大きく変わることが予想される中、公共施設等のマネジメントには、将来の人口動向や財政状況の分析にもとづいた、総合的・長期的観点からのコストと便益の最適化が求められます。この講義では、様々な研究や事例をもとに、主に適正な施設の総量と配置を求める手法について考えます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和2年

7月

28日(火)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。